なばり新時代戦略

第2次基本計画

～ダイジェスト版～

みんなでつくる、大好きなまち なばり

人と人とのつながり、豊かな自然、そして暮らしの中にある挑戦。
名張らしい魅力を大切にしながら、
安心して暮らせる毎日と、
わくわくする未来を、
みんなで育てていきます。





ぼくの名前は「ナビー」。

総合計画は、名張がこれからどんなまちを目指し、何に取り組んでいくのかを示す、まちづくりの道しるべです。
名張の未来をみんなで考え、力を合わせて進んでいくための計画です。

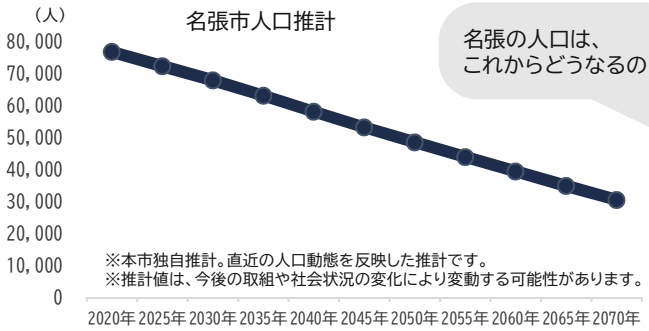
この計画では、目指すまちの姿に近づいているかを確かめるため、3つの「総合指標」を設定しています。
名張を選ぶ人が増えているか、幸せを感じる人が増えているか、住み心地がよいと感じる人が増えているか。
これらを「総合指標」として、計画の進み具合を確認していきます。

まちの絵の中には、名張のことをもっと知りたい小さな7人の仲間たちが紛れ込んでいます。見つけられるかな？
7人の仲間たちと一緒に、名張の「今」と「これから」を見ていきましょう。

基本理念	**語れるまち なばり**
目指すまちの姿	変化をおこし 活力あふれ みんなでつくる 大好きなまち なばり
基本構想期間	2023年度 - 2032年度
第2次基本計画期間	2027年度 - 2030年度

名張はいま、次の一歩へ

名張の人口は減少しています。
その背景には、生まれる人と亡くなる人の数の変化、転入・転出の動き、年齢構成の変化があります。
まずは、名張の「いま」と「これから」を見てみましょう。

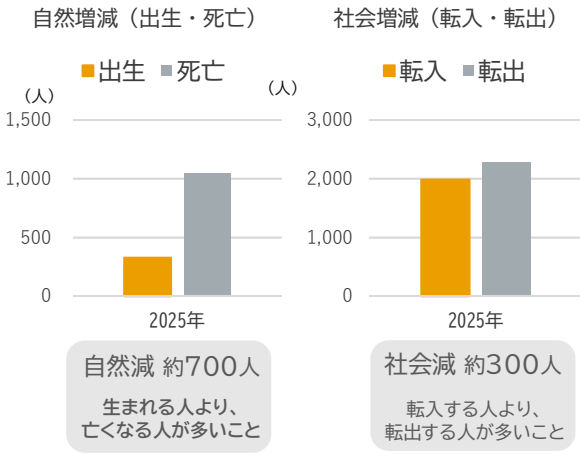


名張の人口は、
これからどうなるの？



このままの傾向が続くと、人口はこれからも減少すると
見込まれています。
2020年には約**7.6万人**でしたが、2050年には約**4.8万人**、
2070年には約**3.0万人**になる推計です。





自然減 約700人
生まれる人より、
亡くなる人が多いこと

社会減 約300人
転入する人より、
転出する人が多いこと

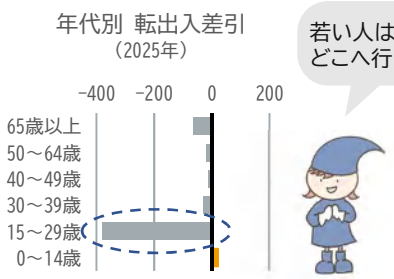


人口が減る理由は、
1つじゃないんだね。

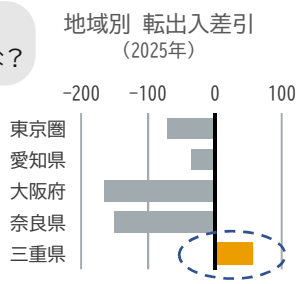
約1,000人というのが、
名張市で、1年間に減っている
人口のおおよその人数です。
人口が減る理由は、
大きく**2つ**あります。



子育てや健康づくり、
医療の充実に加えて、
若い世代が暮らし続けられる
環境や、働く場を
つくることも大切です。



若い人は、
どこへ行っちゃうのかな？



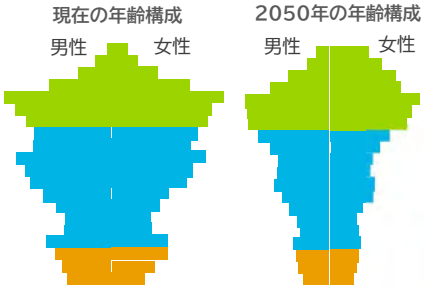
進学や就職を迎える
15歳から29歳の若者を中心に、
大阪府や奈良県など都市部への
転出超過が続いています。



三重県内からは転入超過も見られますね。
通勤・通学の利便性や住まい、
暮らしやすさが、名張を選ぶ理由の
一つになっているのかもしれませんね。



名張から出ていく人がいる一方で、
名張を選んで来てくれる人もいるんだね。



名張に住む人の年齢構成です。
2050年には、子どもや働く世代が
減る一方で、高齢化が進むと
見込まれています。



人口の年齢バランスが変わると、
地域活動、医療、移動、
防災、公共施設など、
暮らしを支える仕組みも
変えていく必要があります。

**人口構造が変わるからこそ、
暮らし方や支え方を
みんなで考えるんだね。**



重点プロジェクト
おこす

名張の未来を「おこす」5つのプロジェクト

暮らしの安心を守りながら、名張に新しい元気と変化を生み出すために。
分野を越えて力を合わせる、5つの重点プロジェクトを進めます。

人口の変化に向き合うために、名張は何をするの？



子育て、賑わい、仕事、暮らしの安心、行財政改革。
5つのプロジェクトをつなげて、名張の未来を「**おこし**」ます。



住み慣れた地域で、安心して暮らし続ける

医療、移動、防災、住まい、ごみ処理など、毎日の暮らしを支える基盤を守ります。
年齢や住む地域にかかわらず、安心して暮らせる名張をつくります。



年を重ねても、安心して暮らせるまちにしたいね。



住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、生活の土台をしっかり支えます。



子どもたちの笑顔と、若者の挑戦を応援

妊娠前から子育て期までの切れ目のない支援を進めます。
学び、居場所、挑戦の機会を充実させ、若い世代に選ばれる名張を目指します。



子どもや若者が、名張で安心して過ごせるようになるんだね。



子育ての安心と、未来を担う子どもたちの学びを大切にします。



働く・挑戦する・稼ぐ力を育てる

市内企業の成長や事業承継、新しい仕事づくりを応援します。
誰もが自分らしく働き、地域で活躍できる環境を目指します。



名張で働きたい人や、新しいことを始めたい人を応援するんだね。



名張で働くこと、挑戦することが、まちの元気につながります。





人が集い、出会い、まちがにぎわう

名張らしい自然、歴史、人のつながりを磨き、伝えます。
訪れる人、住む人、地域で活動する人が交わる場をつくります。



楽しそうな場所や人がもっと増えるの？



市民、地域、事業者と力を合わせて、まちのあちこちに笑顔と交流を広げます。

行財政改革

未来に必要なことへ、力を生かす市役所へ

限られた財源や人材を大切に使い、持続可能な市役所運営を進めます。
デジタル化や民間・地域との連携を進め、便利で質の高い行政サービスを目指します。



暮らしを守り、未来を創る取組を続けられるように、市役所も工夫や挑戦をしていきます。



市役所も、これからの時代に合わせて変えていくんだね。

5つの力をつなげて、名張の未来を動かします。

子育ての安心が、若い世代の定着につながる。
賑わいが、新しい仕事や挑戦を生む。
地域経済の元気が、暮らしの安心を支える。
5つのプロジェクトがそれぞれを支え合い、名張の持続可能な未来をつくります。

どれか一つだけじゃなくて、全部がつながっているんだね！





はい。
だからこそ、分野を越えて、みんなで進めていきます。

暮らしを守り、未来を創る。

名張のこれからを、みんなで動かします。



5つのプロジェクトのほかにも、
毎日の暮らしを支える取組があるんだね。

はい。
名張市では、**23の基本施策**を
7つの行動で進めます。



暮らしを守る

すすめる　ささえる　ととのえる　まもる

地域福祉の推進と地域共生社会の実現
保健・健康づくりと地域医療の確保
高齢者福祉と介護予防の推進
障害者福祉と自立支援の推進
防災・減災と消防・救急体制の強化
防犯・交通安全と生活安全の確保
快適な住環境の維持と空家対策
道路等の整備・維持管理
上下水道の安定運営
生涯スポーツと憩いの空間づくり
生活環境の保全と衛生維持

未来を創る

はぐくむ　つなぐ　つくる

子ども・子育て支援の推進
学校教育の充実
青少年育成・生涯学習の推進
地域協働・持続可能な住民自治
商工業の振興と雇用創出
農林業の振興と豊かな自然の保全
観光産業の振興とまちの賑わい創出
シティプロモーションによるまちの元気創出
文化・歴史の継承と文化芸術振興
人権尊重・多様性尊重のまちづくり
魅力ある都市空間と交通ネットワーク形成
脱炭素・資源循環型社会の推進

地域から、名張の未来をつくる。

名張には15の地域づくり組織があります。
それぞれの地域が、地域ビジョンをもとに、
自分たちのまちの課題や魅力に向き合っています。
市民、地域、企業、行政が力を合わせ、
地域ごとの個性を生かしたまちづくりを進めます。

防災・防犯
環境美化
生涯学習
文化継承



健康・福祉
生涯学習
子ども育成
交流



名張のまちづくりは、市役所だけが進める
ものじゃないんだね。

そのとおりです。
地域での支え合い、一人ひとりの
参加や挑戦が、名張の未来を動かす
力になります。



計画を「つくって終わり」にしません。

計画の取組は、アクションプランで具体化し、
毎年その進み具合を確認します。
市民意識調査や市民の皆さんとの対話を通じて、
取組を見直しながら進めます。

計画って、つくったら終わりなの？

いいえ。
具体的な取組を進めながら、毎年その進み具合を
確かめます。市民の皆さんの声を聴き、結果を公表し、
次の取組に生かします。





みんなの声で、計画も少しずつ進化
していくんだね！



はい。
一緒に確かめながら、より良い名張を
つくっていきましょう。

変化をおこし、活力あふれ、みんなでつくる。
大好きなまち なばりへ。

なばり新時代戦略　第2次基本計画
概要版

発行：名張市　発行年月：令和9（2027）年〇月

なんとかするなる。なばりです。

本編はこちら
二次元コード